

本年度の抱負と方針

職業奉仕部門委員長
阿部晋一郎（富士見RC）

ロータリーの基本理念は「職業奉仕」です。「職業奉仕」とは“職業人としてのロータリアンがその職業を通し社会に対してリーダーシップを発揮する”ということです。具体的には職業を通して“人作り・地域社会への奉仕そして社会に必要とされる学校・企業等の組織の育成”に使命感を持つことです。

住友家の家訓は「いたずらに浮利を追わず」ということです。近江商人の誇りは「他郷に入りて3代続く家業の育成」というフロンティア精神にあるようです。地域社会に必要とされ貢献できる家業でなければ3代も続く訳がないからです。

今、企業のコンプライアンス、社会的存在意義が問われています。「温故知新」私達の血に流れる日本古来の商人道徳にその解があります。私達が「職業奉仕」の理念に惹かれるのもこの点にあるのではないのでしょうか。

方針

- ① ロータリーの綱領及び職業宣言の研修
- ② 上記理念を体した職業奉仕による企業発展の実証。

ロータリアンは率先垂範するリーダーです。

“論語とソロバンによる企業発展”をテーマに、今何をなすべきか議論し行動する一年にしていきたいと思っています。